

区政会議委員より事前にいただいたご意見やご質問

● 全体に関すること

すべてのアウトカム指標の評価が「達成」となっています。単純には喜ばしい状況ではありますが、見方をかえればもともとの目標値が低いということがあるのではないのでしょうか。
また、アンケートにおける「満足できていない」など否定的な回答に対してフォーカスを当てておられるのでしょうか。(種野委員)

● 両部会にまたがること

経営課題3 地域コミュニティの活性化とまちの魅力の向上

経営課題1 子育て・教育支援等の一層の充実

城北公園だけでなく地域の小さな公園の整備をお願いしたいです。守口市では近年、公園の整備について、大枝公園から地域の小さな公園にまで広げ、子育て世代が集まり地域の活性化につながっているように見受けられます。旭区も若い世代の流出の阻止や人材不足の解消を図っていくためには、子育て世代が集まる地域の小さな公園の整備も必要ではないのでしょうか。(近藤委員)

● 子育て・やさしさ部会に関すること

戦略2-2 誰もが暮らしやすいまちづくり

ヘルプマークの周知についても力を入れていただきたいです。最近は街中で見かけるようになりましたが、高齢者や病気を抱える方が遠慮なくヘルプマークを着けて外出できるよう、もらえる場所の情報等について、主要な場所以外でも知れるようにしてほしいです。(近藤委員)

● 活力・安全部会に関すること

戦略4-1 地域コミュニティの強さを活かした自助・共助によるまちづくり

近い将来起きる可能性の高い大災害に備えて、緻密な戦略を立てられているようですが、それを我々が理解し、機敏に動けるようにするためには、地道な防災教育と地域の特性に応じた地域一体型の防災訓練の回数を増やすことが必要だと思われれます。(内田委員)

[避難行動要支援者個別避難計画について]

旭区は木造住宅密度が全国でも高い地域であることは行政も理解されていると思いますが、地域住民に理解されているかが疑問で、周知が不足していますし、要支援者名簿も作成しているだけで、実行計画も十分とはいえず、「作成しました」だけではダメだと思います。(宮前委員)

[自主防災組織・地域防災リーダーについて]

地域自主防災の地域防災リーダーが高齢化していると思いますが、行政が正面から取り組んでいる姿が失礼ですが見えません。今後の大災害に対して、どのような考えをされているか、再度確認したいと思います。(宮前委員)

戦略4-2 地域防犯力の強化

アウトカム指標における「区内の『大阪重点犯罪』(自転車盗を含む)発生件数」について、評価としては「達成」となっていますが、課題として「前年度より1割程度増加している」と記載されています。件数は毎年増加するのが必然だと思いますが、増加率を少しでも抑制できているとの評価なののでしょうか。また、大阪市内で比較するとどのような状況でしょうか。(種野委員)